

機械器具 (04) 整形用品
一般医療機器 ギプス包帯 (33056000)

再使用禁止

HM キャスト

【禁忌・禁止】

1. 再使用禁止
2. 水に浸して取り出した後は、本品を絞らないこと。
[本品を使用することが出来なくなるため。]
3. 使用する水の温度は、25℃より高くしないこと。
[化学反応による発熱から低温熱傷を引き起こすおそれがあるため。]
4. 次の患者には使用しないこと。
 - 1) 解放骨折の患者
[感染の可能性があるため。]
 - 2) 固定部位に感染がある患者
[感染症等が悪化するおそれがあるため。]
5. 他のギプス包帯用材料を本品に併用しないこと。
[化学反応により発熱し、固定部位に熱傷等をおこす場合があるため。]
6. 皮膚保護カバーを使用すること。
[通気性・撥水性を確保することができなくなるため。]
7. 使用前にパッケージを破ったり、折り曲げたり、穴を開けないこと。押したり絞ったりしないこと。
[本品の性能を発揮できなくなるおそれがあるため。]

番号	品名	サイズ	推奨使用部位	推奨適用周囲長
HMC225 HMC225(T)	2号短上用 2号短上用(T)	2" × 25cm	短上肢(子共) 長上肢(子共)	～30cm
HMC245	2号長上用	2" × 45cm	長上肢(子共) 短下肢(子共)	～30cm
HMC335 HMC335(T)	3号短上用 3号短上用(T)	3" × 35cm	短上肢	25～ 45cm
HMC350	3号長上用	3" × 50cm	長上肢 短下肢	25～ 45cm
HMC370	3号長下用	3" × 70cm	長下肢	25～ 45cm
HMC435 HMC435(T)	4号短上用(大) 4号短上用(大)(T)	4" × 35cm	短上肢	32～ 61cm
HMC455	4号長上用(大)	4" × 55cm	長上肢 短下肢	32～ 61cm
HMC490	4号長下用(大)	4" × 90cm	長下肢	32～ 61cm
HMC555	5号長上用(特大)	5" × 55cm	短下肢	55～ 86cm
HMC590	5号長下用(特大)	5" × 90cm	長下肢	55～ 86cm

【形状・構造及び原理等】

1. 構造

●本体(ギプス包帯)

ポリエステル繊維を素材とするメッシュ構造の織物を縫合し、筒状にしたものに水硬化性ポリウレタン樹脂を含浸させたギプス包帯である。

本体装着例



パッケージ



●付属品(皮膚保護カバー)

ポリエステル繊維を素材とする織物。ギプス包帯の下巻として使用する。



2. 原理

本品は、織物に含浸した水硬化性ポリウレタン樹脂が水と反応し、硬化することにより X 線透過性を有しつつ患部を固定できる剛性と強度を発現する。

【使用目的又は効果】

骨折、疾患のある関節または疼痛のある捻挫を固定するために用いる、固い被覆保護材。

【使用方法等】

上腕・上肢

1. 固定部位に合わせて適切なサイズを選ぶ。
2. 皮膚保護カバーをドーナツ状に巻き上げる。
指先から差し込み固定部位に装着する。



3. 手袋を装着し、HM キャスト本体を袋から取り出し、ドーナツ状に巻き上げる(親指を固定させない場合は、親指部分をハサミで切り取る)。



取扱説明書を必ず御参照下さい

4. 20～25℃の水に 3～5 秒ほど浸漬したのち、水気を 1～2 回程度払い落とす。このとき本品を絞らないこと。



5. 抹消側に皮膚保護カバーを 3 cm ほど残し、本品を指先から差し込み固定部に装着する。たくし上げるのではなく、折り戻す様に中枢部に向けて進める。抹消側の皮膚保護カバーを本品に向け折り返し定着させる。皮膚保護カバーは引張らないこと。



6. 本品を中枢側まで解き、抹消側の皮膚保護カバーを本品に向け折り返し定着させる。皮膚保護カバーは引張らないこと。



7. 患者の状態に合わせて本品を固定・モールディングする。手・指部は握手をする様にモールディングする。モールディングの際、手に水をまぶし本品に擦り付けることで樹脂の硬化反応が促進される。硬化反応の際、本品が発熱するが 1～2 分間で反応は収束する。



8. 10～15 分程で形状は安定する。



下腿・下肢

1. 固定部位に合わせて適切なサイズを選ぶ。
2. 皮膚保護カバーをドーナツ状に巻き上げる。つま先から差し込み固定部位に装着する。



3. 手袋を装着し、HM キャスト本体を袋から取り出し、ドーナツ状に巻き上げる。



4. 20～25℃の水に 3～5 秒ほど浸漬したのち、水気を 1～2 回程度払い落とす。このとき本品を絞らないこと。



5. 抹消側に皮膚保護カバーを 3 cm ほど残し、本品をつま先から差し込み固定部に装着する。たくし上げるのではなく、折り戻す様に中枢部に向けて進める。つま先の皮膚保護カバーを本品に向け折り返し定着させる。皮膚保護カバーは引張らないこと。



6. 本品を中枢側まで解き、抹消側の皮膚保護カバーを本品に向け折り返し定着させる。皮膚保護カバーは引張らないこと。患者の状態に合わせて本品を固定・モールディングする。モールディングの際、手に水をまぶし本品に擦り付けることで樹脂の硬化反応が促進される。硬化反応の際、本品が発熱するが 1～2 分間で反応は収束する。



7. 10～15 分程で形状は安定する。



使用方法に関連する使用上の注意

【使用上の注意】

1. 使用注意

次の患者には慎重に適用すること。

- ・固定部位に化学繊維アレルギー、アナフィラキシー、出血、炎症または発疹がある患者
- ・皮膚過敏症の患者

2. 重要な基本的注意

- ・使用前に硬化等の異常が認められた場合は使用しない

いこと。

- ・本品が肌や衣服に触れた場合は、素早くアルコール等で拭き取ること。
[樹脂が皮膚や衣服に付着することで皮膚障害を起したり、硬化した樹脂が皮膚を傷つける可能性がある。]
- ・環境条件によって硬化時間は異なる。使用する水温が低いと硬化時間は長くなることがある。
- ・本品装着の際、樹脂が熱反応を起こし皮膚に若干の高温を感じる場合があります。1～2分で温度は下がります。
- ・本品と皮膚の間には皮膚保護カバーを必ず装着すること。
- ・完全に硬化する前にクッション材等で本品を覆わないこと。
[低温熱傷を引き起こすおそれがある。]
- ・装着後に発熱による不快感が強い場合、ただちに本品を取り除くこと。
- ・完全に硬化する前に装着部にシャワーを行ったり、水に浸漬しないこと。
[低温熱傷を引き起こすおそれがある。]

3. 不具合・有害事象

- ・固定部の長さや推奨適用周囲長を参考に適切なサイズを選択すること。長さが固定部に合わない場合は、装着前にハサミ等で切断し調整すること。
[大きすぎるサイズを選択すると、網目が詰まり通気性、撥水性を阻害し、皮膚障害などをおこすおそれがある。]
[小さすぎるサイズを選択すると、網目が大きくなり強度を保てないおそれがある。]
- ・本品の固定を行う場合、きつく締めすぎると、神経障害や血行障害を起こすおそれがある。症状が認められた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。

4. その他の注意

- ・パッケージに傷をつけたり、穴を開けないように注意すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- ・室温 15～30℃の場所で、直射日光を避け、水濡れに注意し、清潔な場所で保管すること。
- ・本品は水平に保管すること。
[樹脂が偏り適切に固定できなくなるおそれがある。]

2. 有効期間

- ・製造後 2 年
- ・個包装及び販売包装に記載

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

名称: CBC 株式会社
住所: 東京都中央区月島 2 丁目 15 番 13 号
電話: 03-3536-4610

製造業者

名称: New Cast Industry Co., Ltd.
ニュー キャスト インダストリー
国名: 大韓民国